

# 新型コロナウイルス感染症に備えて

## 手洗いやせきエチケットで対策しましょう

最新情報は、市ホームページで確認してください。右のコードからも見られます。



新型コロナウイルス感染症が、中国だけでなく世界各地で確認されています。手洗いやせきエチケットなどを徹底し、感染を防ぎましょう。お問い合わせは、健康づくり課 ☎483-4646へ ※2月21日時点の情報をもとに作成

### 飛沫感染と接触感染に注意

感染経路は、飛沫感染と接触感染が考えられています。飛沫感染は、感染者のくしゃみ、せきやつばなどと一緒にウイルスが放出され、そのウイルスを口や鼻から吸い込むことで感染。接触感染は、感染者がくしゃみやせきをpushした手で、周りのものに触れ、別の人がそれを触れた手で口や鼻を触ることで感染します。

### 手洗いやせきエチケットで対策を

季節性インフルエンザなどの予防と同じように手洗いやせきエチケットなどの対策が重要です。正しい手の洗い方は右のとおりです。帰宅したとき、調理の前や食事前にこまめに洗ってください。せきやくしゃみをするときは、ティッシュなどで口や鼻を覆ったり、マスクを正しく着用することを心掛けましょう。発熱などの症状が出た場合は、学校や会社を休んでください。こうした症状が出た場合

は、毎日、体温を測定して記録してください。市は、2月3日に危機警戒本部を設置。国・県・医療機関等と連携し、予防や感染拡大防止に取り組んでいます。

### 【電話相談窓口】

●帰国者・接触者相談センター(習志野健康福祉センター) ☎047-475-5154 平日午前9時～午後5時。受付時間外は、音声案内に従ってください。次の症状がある人は、相談してください。①風邪の症状や37.5℃以上の発熱が4日以上続いている。解熱剤を飲み続けなければならないときを含みます、②強いだるさや息苦

しさがある。高齢者、糖尿病・心不全・呼吸器疾患などの疾患がある人は、2日程度この状態が続いた場合に相談してください。妊娠中の人も、念のため早めの相談を。

●県電話相談窓口 ☎043-223-2640 土曜・日曜日・祝日を含む午前9時～午後5時。新型コロナウイルス関連肺炎、感染の予防や心配な症状が出たときの対応などを相談できます。  
●厚生労働省電話相談窓口 ☎0120-565653 土曜・日曜日・祝日を含む午前9時～午後9時。聴覚に障害がある人や電話で相談するのが難しい人は ☎03-3595-2756へ

### 正しい手の洗い方



手洗いの前に  
・爪は短く切っておきましょう  
・時計や指輪は外しておきましょう

石けんで洗い終わったら、十分に水で流し、清潔なタオルやペーパータオルでよく拭き取って乾かします。

イラスト：政府広報オンライン

# お互いの文化を知って認め合うことが大切

## 八千代子ども親善大使がバンコク都を訪問

タイ王国バンコク都との子ども親善大使の相互交流は、平成元年から始まりました。

今年1月22日から29日の日程で、市内の中学2年生12名がバンコク都を訪問。都知事や都議会議員を表敬訪問し、学校交流会などにも参加しました。9月から事前研修で、タイについて調べ、タイ語の学習にも取り組んで準備しましたが、実際に訪問したタイでは、想像を超えるほど多くの経験ができました。

ときには、習慣や言葉の違いに戸惑ってしまうことも。そんな気持ちを、受け入れてくれるホストファミリーの温かさに触れ、笑顔があれば心が通じ合うことを学びました。

勇気を持って新しいことに挑戦し、仲間と

一緒に広い視野で日本や世界について考える機会を得て、大きく成長した子ども親善大使。

2月16日の帰国報告会では、お互いの文化を知って認め合うことの大切さを、周囲の人たちにも伝えていきたいと力強く話していました。



もち米などをバナナの葉で包んだカオトムマツト作りを体験

### 感謝の気持ちを忘れない

八千代子ども親善大使代表  
勝田台中学校2年 平谷 美咲



タイの人たちはとてもおおらかで、慣れない海外で言葉も全然わからない私たちに、とても優しく笑顔で話しかけてくれたことが印象に残っています。日本と違って外食が好まれていることや交通事情など、実際に行かないとわからない文化の違いを学ぶことができました。訪問前と実際にホームステイをしてみて、現地の人の気持ちがわかった後では、タイの見え方が全然変わりました。

イメージと実物の違いや言葉の壁はすぐになくなることを教えてくれたタイに感謝し、家族や学校の先生への感謝も忘れないで今後も過ごしていきたいと思います。

お問い合わせはシティプロモーション課 ☎483-1151(代表)へ

広告

広告